

学校へのタブレット導入は

前向きに積極的に導入を進める

問 教育環境の充実のためにもタブレットが必要であると思うが、導入に向けた今後の取り組みは。

町長 ICTの活用が教育の向上に大きく寄与することは常識化しつつあり、那須町も小中学校のICT整備を行っている。多様な学習形態に対応するためには

教育環境の充実が必要であり、タブレットの活用については教職員と話し合いながら前向きに積極的に進めたい。

問 タブレットを使った教育をどのように考えるか。

教育長 生活科から総合的な学習時間、理科の学習や

社会、遠足や校外学習など様々な教育活動で活用できると考えている。

問 適切な指導が必要になつてくるが、例えば10台から導入するなど計画は。

教育長 有効な教育機器であるので、前向きにタブレットの導入を検討する。

特別支援教育の取り組みは

重要課題の一つとして積極的に取り組む

問 特別支援学級へ通級する子どもが増えているが、今後の取り組みは。

教育長 那須町特別支援教育推進計画を策定し、基本

方針を「一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育の充実を目指して」とし、7つの視点で取り組んでいる。

教職員の資質向上にも努め、重要課題の一つとして考え積極的に取り組んでいく。

問 個性を大切にする(※)インクルーシブ教育についての考えは。

教育長 個性を尊重し支え合い認め合えるような共生

これからのかどもたちにタブレット教育

